

平成22年度

決算報告書

自 平成22年4月 1日

至 平成23年3月31日

国立大学法人和歌山大学

## 平成22年度 決算報告書

国立大学法人和歌山大学

(単位：円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	備考
収入				
運営費交付金	4,086,318,000	4,086,318,000	-	
施設整備費補助金	-	4,070,000	4,070,000	注1)
補助金等収入	76,983,000	109,653,120	32,670,120	注2)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	23,000,000	73,000,000	50,000,000	注3)
自己収入	2,754,639,000	2,810,049,385	55,410,385	
授業料、入学金及び検定料収入	2,684,172,000	2,722,629,703	38,457,703	注4)
雑収入	70,467,000	87,419,682	16,952,682	注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	289,225,000	355,748,801	66,523,801	注6)
目的積立金取崩	-	141,075,900	141,075,900	注7)
計	7,230,165,000	7,579,915,206	349,750,206	
支出				
業務費	6,840,957,000	6,929,385,980	88,428,980	
教育研究経費	6,840,957,000	6,929,385,980	88,428,980	注8)
施設整備費	23,000,000	36,070,000	13,070,000	注9)
補助金等	76,983,000	109,653,120	32,670,120	注2)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	289,225,000	292,513,321	3,288,321	注10)、注11)
計	7,230,165,000	7,367,622,421	137,457,421	
収入－支出	-	212,292,785	212,292,785	

注1) 施設整備費補助金が見込よりも多かったことにより、予算金額に対して決算金額が4,070,000円多額となっています。

注2) 補助金等が見込よりも多かったことにより、予算金額に対して決算金額が32,670,120円多額となっています。

注3) 国立大学財務・経営センター施設費交付金が見込よりも多かったことにより、予算金額に対して決算金額が50,000,000円多額となっています。

注4) 主として授業料収入が見込よりも多かったために、予算金額に対して決算金額が38,457,703円多額となっています。

注5) 主として教員免許状更新講習料収入等が増加したため、予算金額に対して決算金額が16,952,682円多額となっています。

注6) 外部資金獲得に努めたこと等により、予算金額に対して決算金額が66,523,801円多額となっています。なお、決算金額には、前年度以前における「産学連携等研究収入及び寄附金収入等」の繰越額のうち当年度支出額43,477,678円が含まれています。

注7) 前中期目標期間の積立金の処分において、中期計画に記載された積立金の用途について繰越承認を受け、当該事業の財源に充てたため、予算金額に対して決算金額が141,075,900円多額となっています。

注8) 役職員の人件費は削減に努めたため、146,061,770円減少しました。また、注7)に示した理由により目的積立金を財源とした支出が141,075,900円増加しました。物件費は教育研究環境の維持・向上のための施設整備等により93,414,850円増加し、結果として、予算金額に対して決算金額が88,428,980円多額となっています。

注9) 注1)及び注3)に示した理由により、予算金額に対して決算金額が13,070,000円多額となっています。

注10) 外部資金獲得に努めたため、結果として、予算金額に対して決算金額が3,288,321円多額となっています。なお、決算金額には、前年度以前における「産学連携等研究収入及び寄附金収入等」の繰越額のうち当年度支出額43,477,678円が含まれています。

注11) 科学研究費補助金の間接経費は、決算報告書では収入の「産学連携等研究収入及び寄附金収入等」、支出の「産学連携等研究経費及び寄附金事業費等」に計上していますが、損益計算書では経常収益の「研究関連収入」、経常費用の「業務費」及び「一般管理費」に計上しています。